



位置図

S=1:100,000

玉山村

盛岡市

令和8年度
向坂橋補修工事
市道 坂本鈴久名線

田老総合事務所

新里総合事務所

宮古市役所

川井総合事務所

遠野市

大槌町

山田町

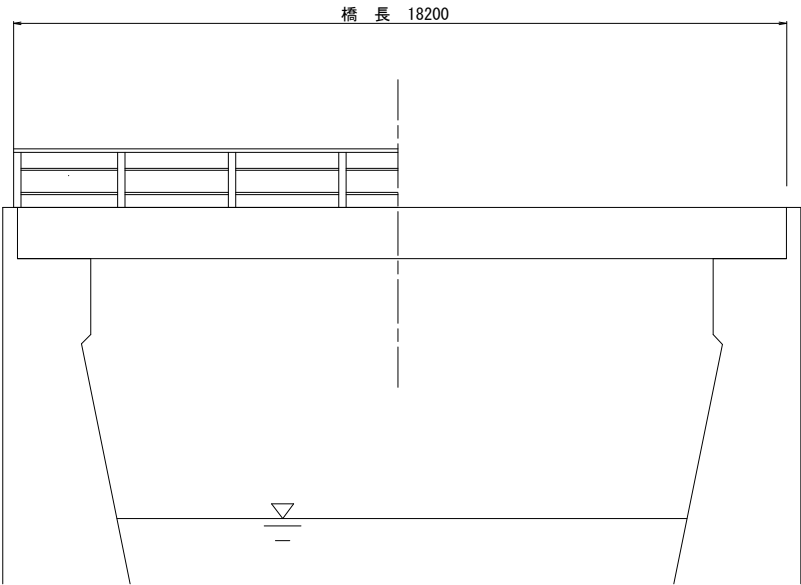
山田町



向坂橋 現況一般図

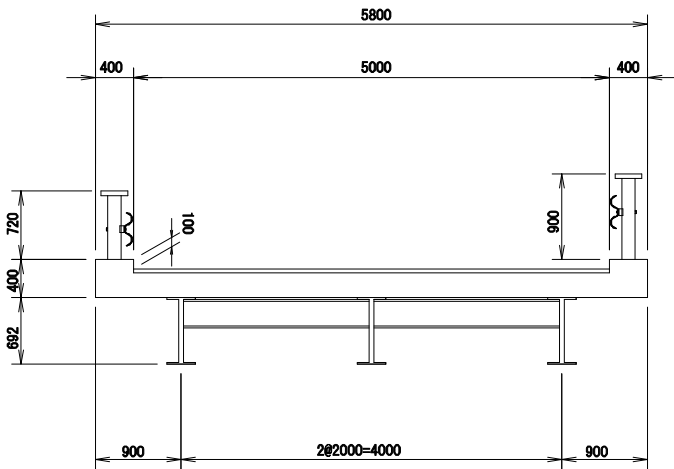
側面図

S=1:50



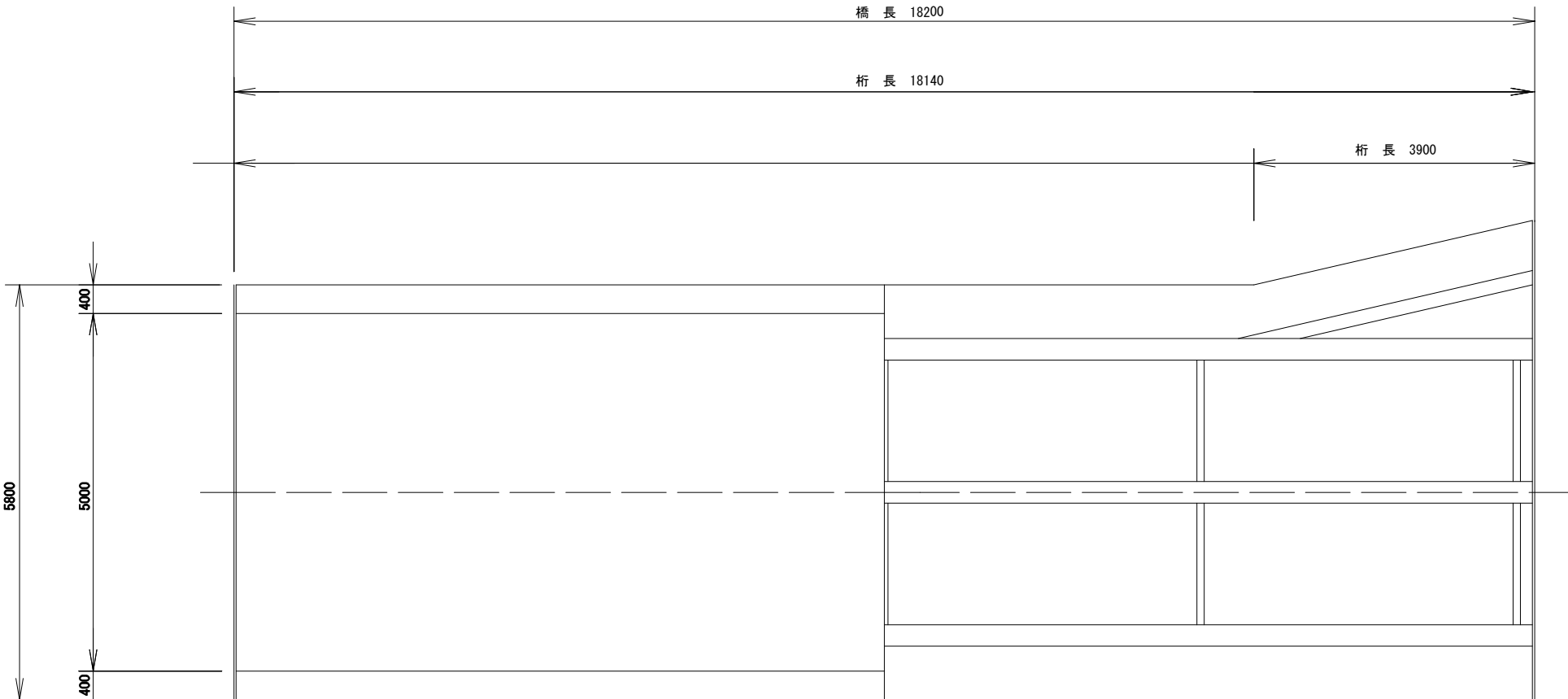
断面図

S=1:30



平面図

S=1:30



A1

A2

二級河川 鈴久名川

橋梁諸元

橋 名	向坂橋（むかいざかばし）
路 線 名	市道 坂本鈴久名線
位 置	岩手県宮古市鈴久名第5地割 地内
橋 長	L=18.2m
斜 角	不明
全 幅 員	W=5.800m
有効幅員	W=5.000m
横断勾配	〃 0.5% 0.5% 〃
舗 装	アスファルト舗装
上部工形式	鋼H桁橋
下部工形式	重力式橋台
基礎工形式	不明
竣工年月	昭和47年（1972年）※55年経過
適用基準	昭和31年 鋼道路橋設計示方書
設計荷重	14.0 t
交差物件	二級河川 鈴久名川（河川管理者：岩手県）

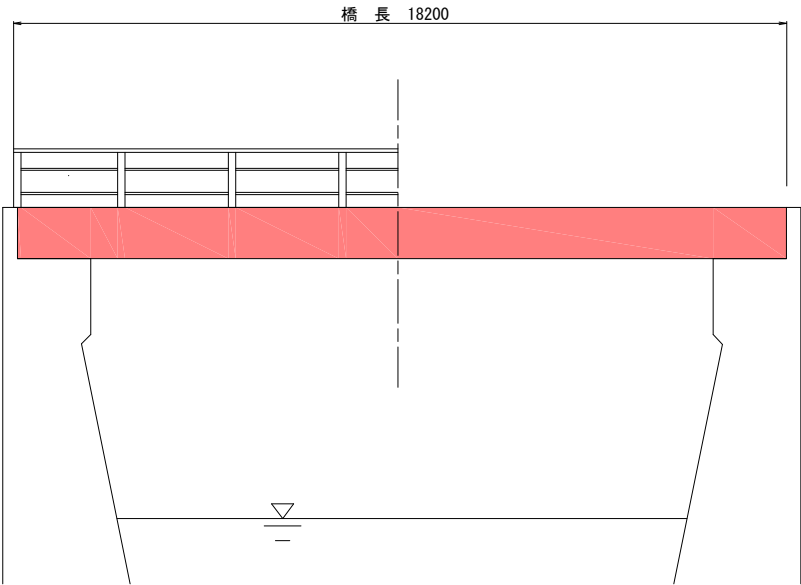
- （特記事項）
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往の図面及び実測結果を基に復元したものである。
 - 施工関連諸寸法は、調査把握の上、最終決定すること。

宮古市都市整備部建設課	
市道 坂本鈴久名線	宮古市鈴久名第5地割 地内
全 4 枚ノ中 其 1	現況一般図
令和 8 年度	
向坂橋補修工事	
縮 尺	図 示

向坂橋 補修一般図

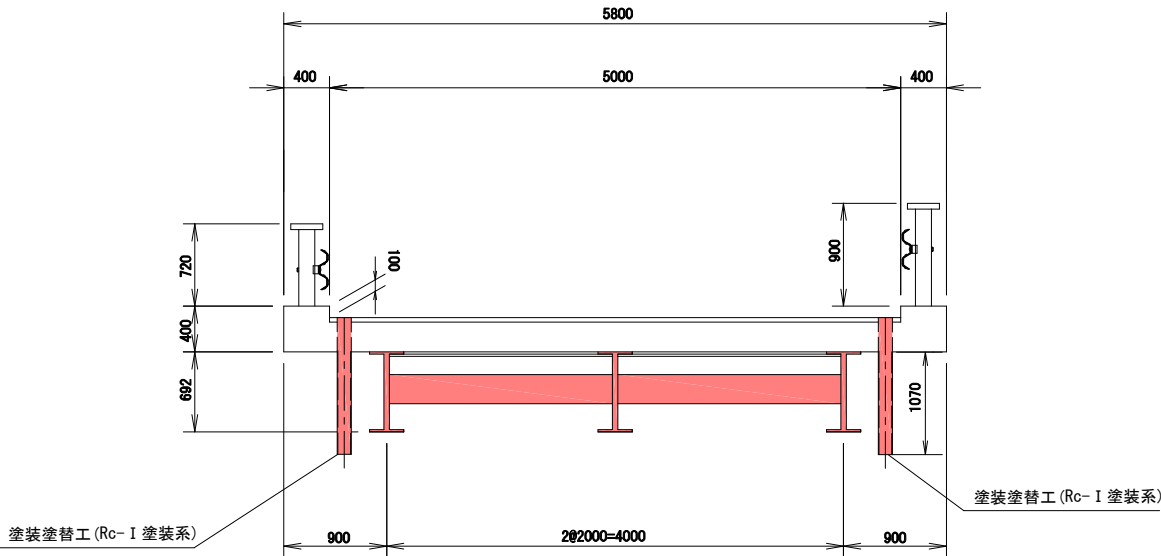
側面図

S=1:50



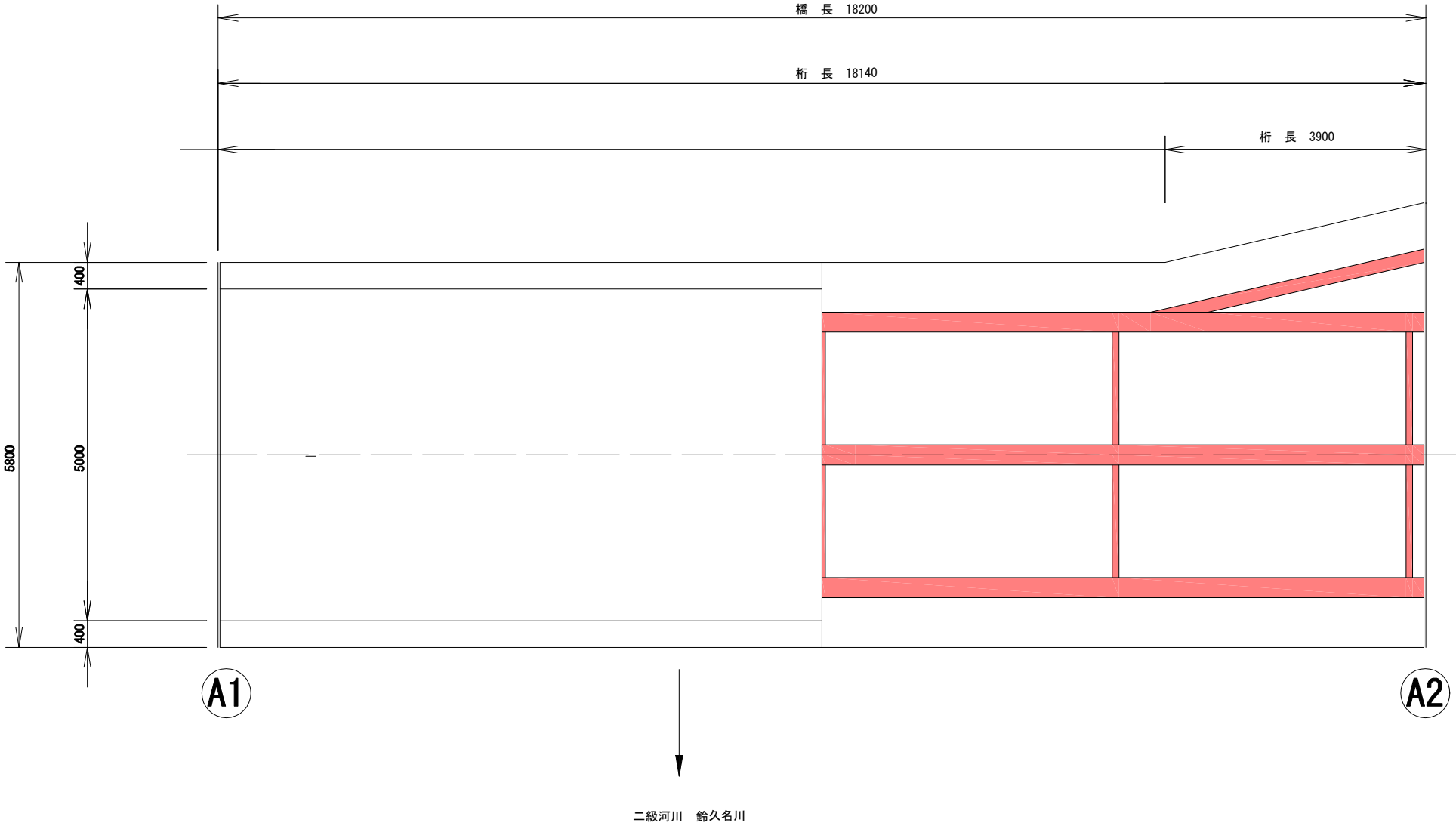
断面図

S=1:30



平面図

S=1:30



補修項目一覧表

	部 位	工 種
上部工	主桁	塗装塗替工 (Rc-I 塗装系)
	横桁	塗装塗替工 (Rc-I 塗装系)
その他	排水管	塗装塗替工 (Rc-I 塗装系)

橋梁諸元

橋 名	向坂橋 (むかいざかばし)
路 線 名	市道 坂本鈴久名線
位 置	岩手県宮古市鈴久名第5地割 地内
橋 長	L=18.2m
斜 角	不明
全 幅 員	W=5.800m
有効幅員	W=5.000m
横断勾配	↙ 0.5% 0.5% ↘
舗 装	アスファルト舗装
上部工形式	鋼H桁橋
下部工形式	重力式橋台
基礎工形式	不明
竣工年月	昭和46年 (1971年) ※55年経過
適用基準	昭和31年 鋼道路橋設計示方書
設計荷重	14.0 t
交差物件	二級河川 鈴久名川 (河川管理者: 岩手県)

- (特記事項)
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往の図面及び実測結果を基に復元したものである。
 - 施工関連諸寸法は、調査把握の上、最終決定すること。

宮古市都市整備部建設課	
市道 坂本鈴久名線	宮古市鈴久名第5地割 地内
全 4 枚ノ中 其 2	補修一般図
令和 8 年度	
向坂橋補修工事	
縮 尺	図 示

向坂橋 鋼部材再塗装工図（その１）

〈主桁・横桁・排水管〉

断面図

S=1:30

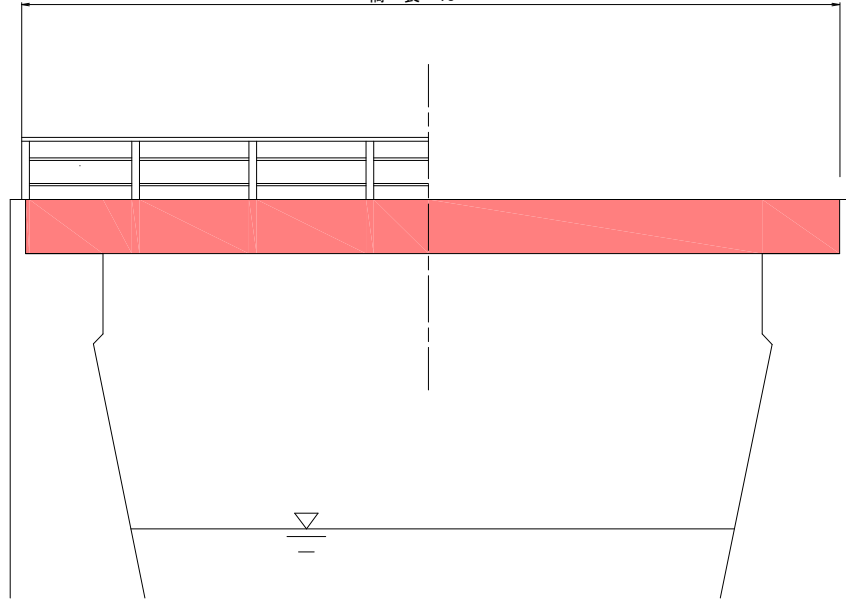
主桁詳細

S=1:10

側 面 図

S=1:50

橋 長 18200



〈塗装塗替工（Rc-I 塗装系）〉

主桁 (N=3)

1-UFLG PL 300 × 20 × 18200

1-WEB PL 652 × 13 × 18200

1-LFLG PL 300 × 20 × 18200

端横桁 (N=4)

1-CH 300 × 90 × 9 × 13 × 2000

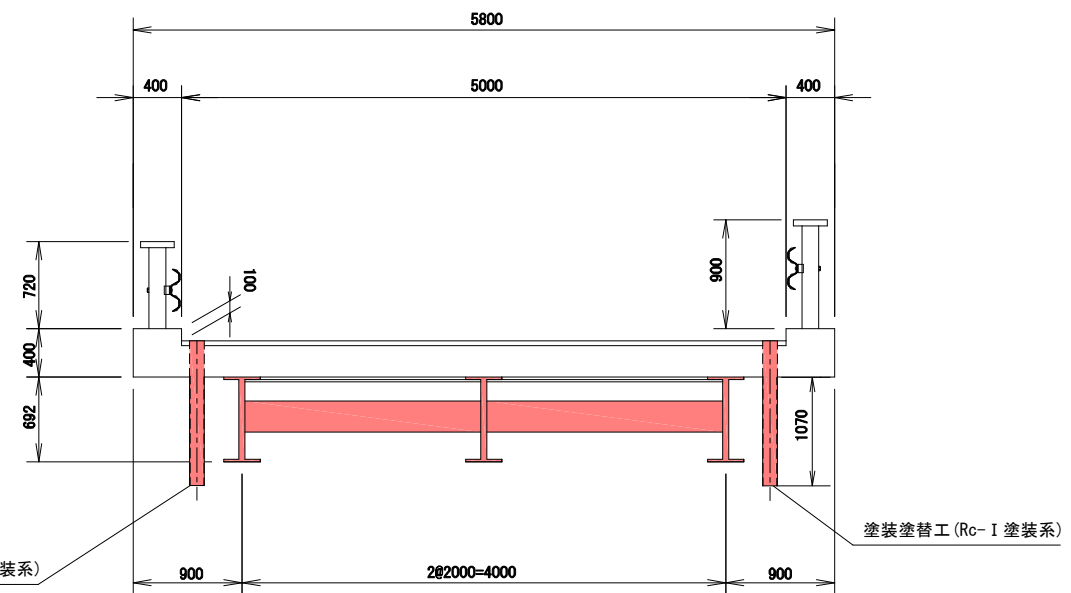
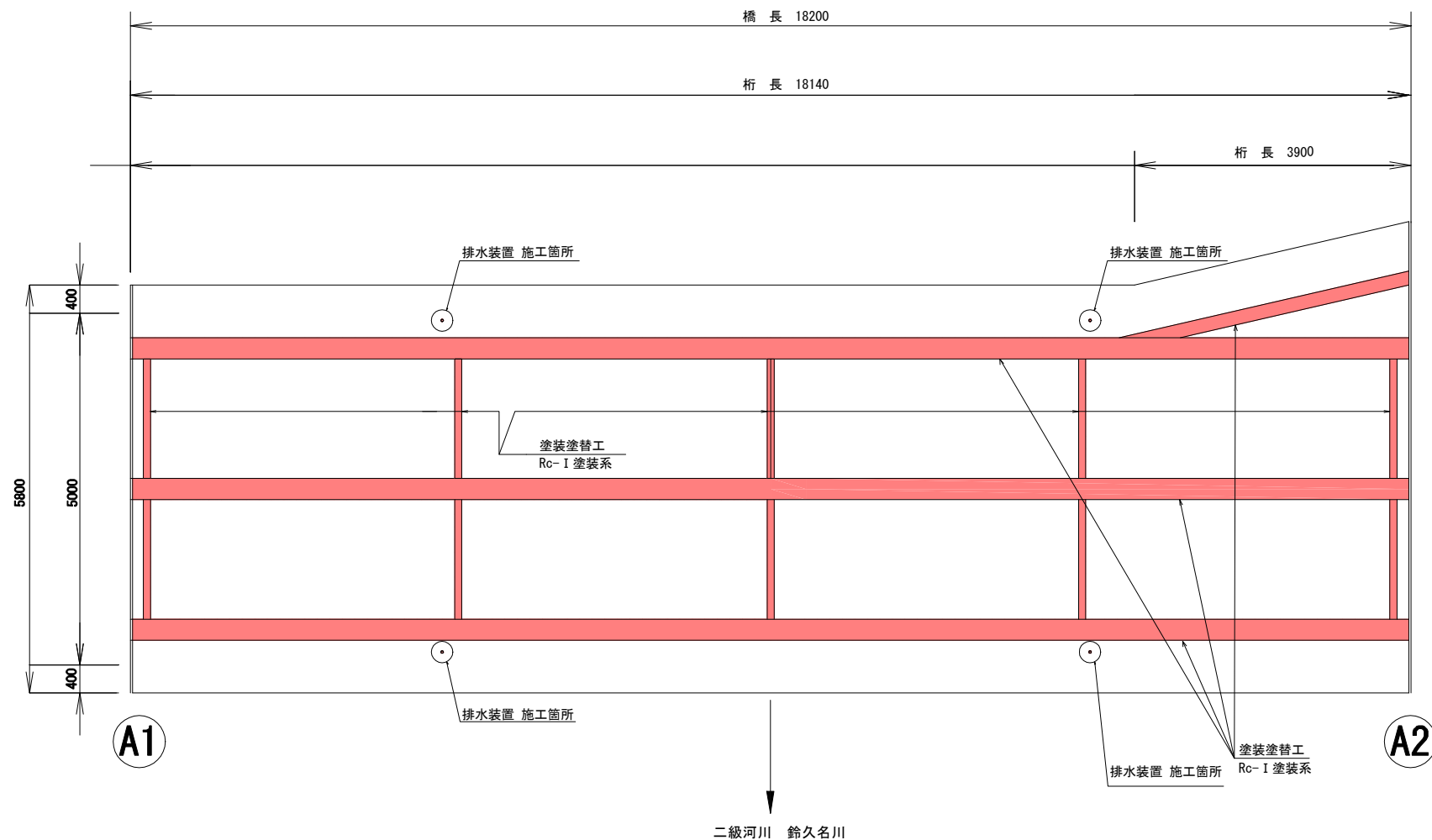
2-GUSS PL 220 × 9 × 180

中間横桁 (N=6)

1-CH 300 × 90 × 9 × 13 × 2000

平面图

S=1:30



〈塗装塗替工（Rc-I 塗装系）〉

排水装置 (N=4)

1-PIPE $\phi 114.3 \times 4.5 \times 1070$

Rc- I 塗装系 (スプレー)

循環式ブラスト工法相当以上

(循環式ブラスト工法 NETIS登録番号:KT-230028-A 建審証第2201号)

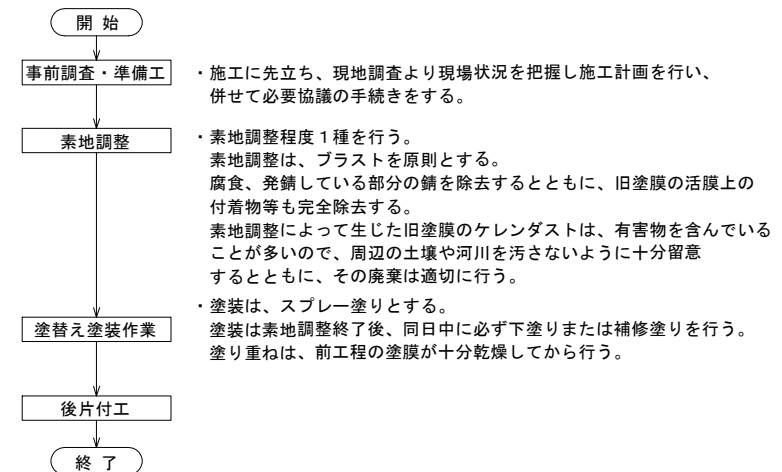
塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1 種			4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	25	1日～10日

※1:原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。

※2:現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。

※3:ブラスト処理による除せい度ISO Sa 2 1/2とする。

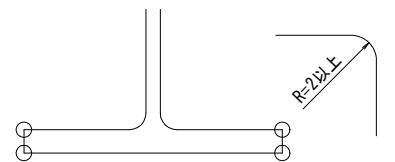
施工手順



(特記事項)

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往の図面及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、調査把握の上、最終決定すること。
3. 再塗装の色は監督職員と協議して決定すること。

エッジ部曲面仕上げ

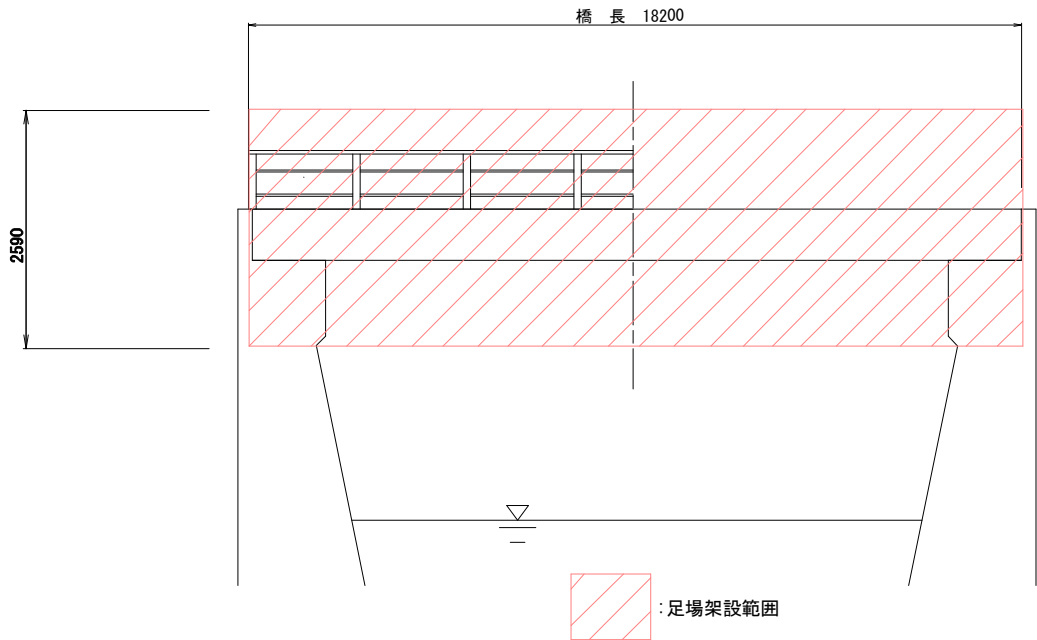


※ エッジ部は膜厚が確保されにくいことから、一般部と同等の塗膜性能を確保するため2R以上の面取りを行い、曲面仕上げとすること。

向坂橋 仮設計画図（案）

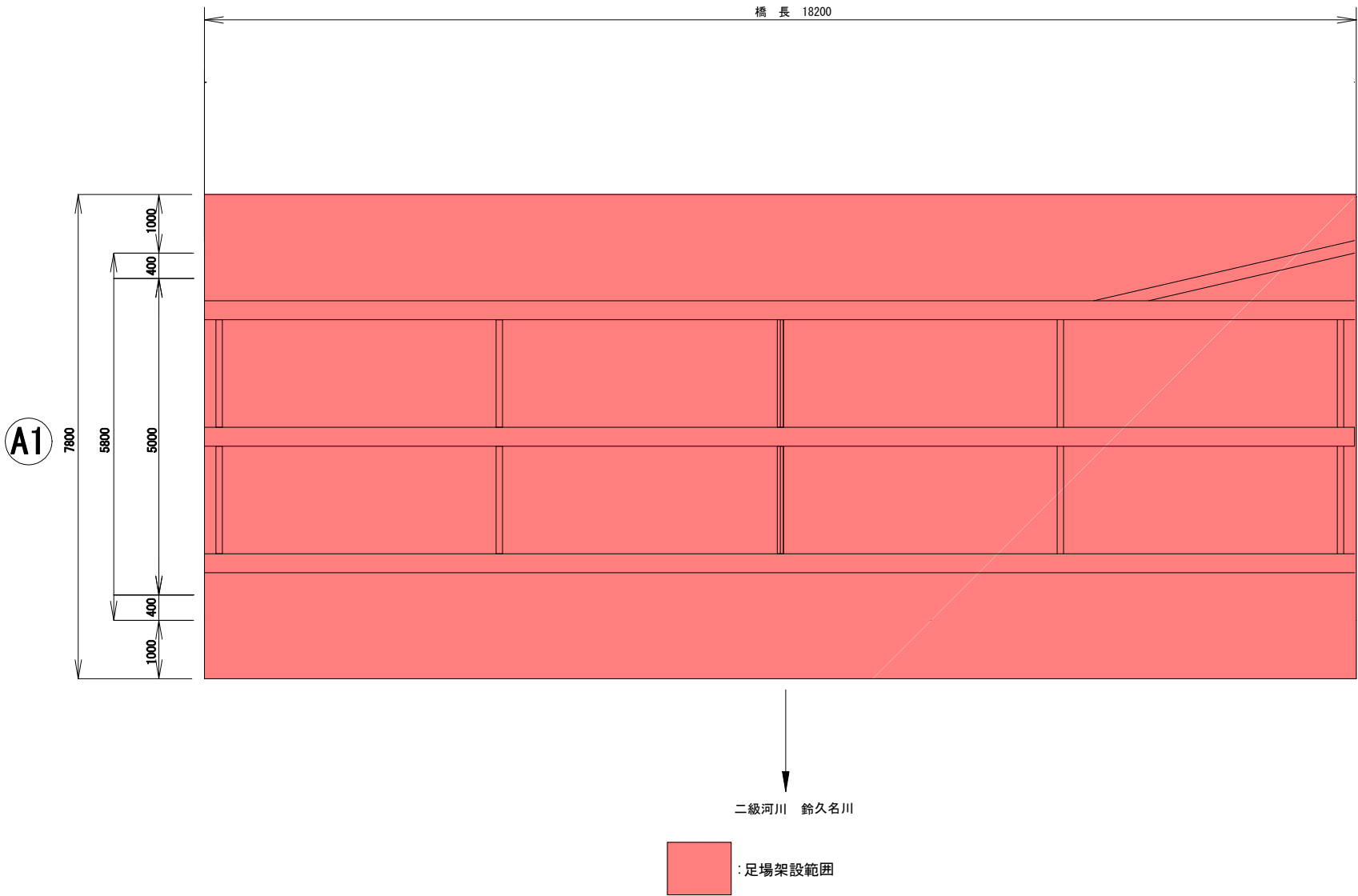
側面図

S=1:50



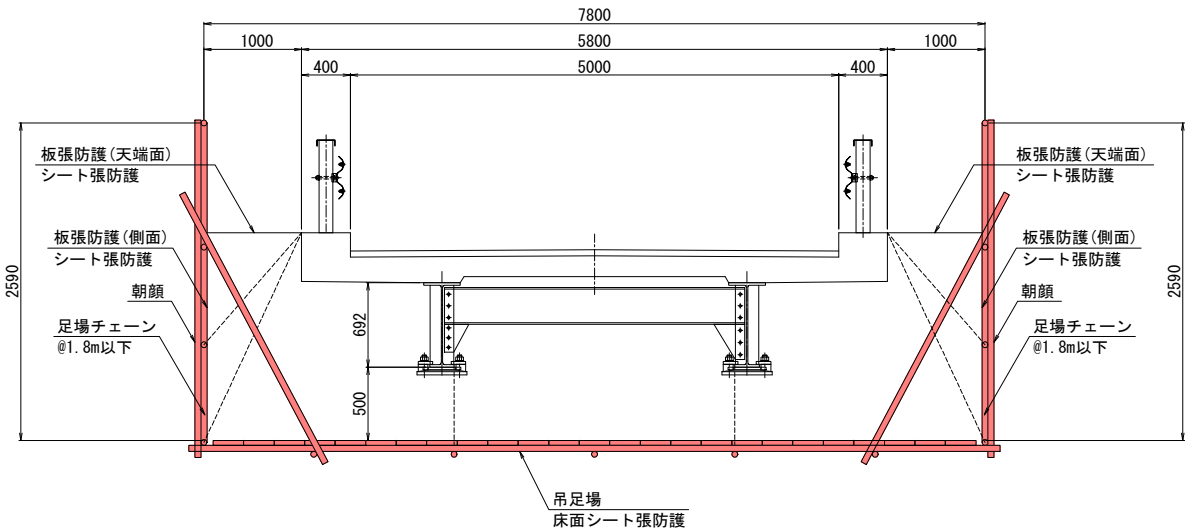
平面図

S=1:30



断面図

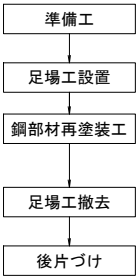
S=1:30



※プラスト施工時はプラスト養生シートを設置する。

※吊足場の形状については、河川協議後に最終決定することとする。

施工フロー



宮古市都市整備部建設課	
市道 坂本鈴久名線	宮古市鈴久名第5地割 地内
全 4 枚ノ中 其 4	仮設計画図（案）
令和 8 年度	
向坂橋補修工事	
縮 尺	図 示